

■招詞 コロサイの信徒への手紙 3:1a 「あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。」

■礼拝の祈り

天の父なる神よ、

<礼拝の招きへの感謝>

今朝もこうして礼拝をおささげすることができます。感謝いたします。一週間、それぞれの場所でそれぞれの生活をしてきました。今、わたしたちはそれぞれの思いを持っています。悩みの中にあるもの、確かな歩みをしているもの、喜んで礼拝をささげているもの、迷いや疑いがあるものもいるかもしれません。しかし神よ、あなたはわたしたちのそのようなそれぞれの思いをすべて知っていてくださり、それを受け止め、しかし、それをすべて超えて、こうして礼拝への心を与えてくださいました。今、すべてをあなたのもとに集めて、この礼拝に望むわたしたちを祝福してください。

<神の御前での罪の告白と悔い改め>

あなたがひとりひとりを覚え、招いてくださった礼拝です。しかし、ここにいたるまでには、どれほどあなたに反する歩みをしてきたか、今、この恵みに与っているからこそ、もういちど自分の罪を見つめ直します。あなたに真実を求めることを忘れ、目の前の自分の正しさばかりを主張する者でした。あれがおかしい、これが間違っている、あそこが足りない、人のあらばかりを見つけ、自分の過ちに目を向けようともしません。それ以前にこの欠けの多い、足りない自分がどれほど愛されて、恵みの中に生かされているかを全く忘れてしまう者です。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

しかし、だからこそ、あなたは私達を愛してくださり、その愛のゆえに御子を遣わしてくださいました。そのことをはっきりと示すために、あの十字架のできごと、復活の出来事につながって、ここに礼拝を備えてくださいました。今、聖霊の導きによって、主イエスを通して、この礼拝であなたとの交わりに入れてください。愛され、愛するものとしてもう一度立たせてください。そのために、ここで、あなたの御言葉を聞きたいと心から願います。この礼拝において主イエスと出会わせてください。主が語ってくださる命を言葉でわたしたちをすみずみまで満たし、生きる力を与えてください。

主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<総会を終えて>

先週の礼拝後に今年度第1回の教会総会を行うことができましたことを感謝いたします。昨年度を振り返り、今年度の計画を決めることができました。今年度も御言葉の恵みを分かち合い、それぞれの近況を語り合いながらとりなし祈る、主にある交わりに導いてください。

<困難の中にある人を助けてください>

今、困難の只中にある人たちを救ってください。戦争があり、自然災害があります。今は特に台湾のことを支えようと祈ります。そこにある仲間の教会と教会員のことをどうか助けてください。大きなことはできませんが、わたしたちの祈りによる支えを用いてくださいますように。

身近にも病や怪我で困難の中にいる者がおります。あなたがまことの癒やしを与えてください。主がともにいて、この不安、痛み、苦しみのすべてを知ってくださることをまことの慰めとして知り、また伝えることができますように。

<世界のために>

この世では、今も争いが繰り返されています。弱い者、小さい者が犠牲になるということです。そして、人間は愚かであるということです。わたしたちは戦争をし、またそれを止めることができません。自分が巻き込まれていないからといって他人事のように思ってしまう愚かさがあります。あなたしかこの地上に平和をもたらせてくださる方はおられません。どうかまことの平和を与えてください。そのために、平和を作り出すものとして、あなたの御用のためにわたしたちをお用いください。

<祈りを豊かにしてください>

一週間を祈りのうちに歩みたいと願います。どうか祈りを豊かにしてください。

主イエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。